

V. 特記事項

○箕面市における地域高齢者の栄養ケアと健康サポートプロジェクト

本プロジェクトは、本学と近接し、教員の交流も深い大阪大学から、文部科学省の Society 5.0 実現化研究拠点支援事業として展開している「iLDi プロジェクト・高齢者の健康見守りサービス」における本学の健康栄養学と看護学の分野での参画要請を受け、取組みを進めているものである。本学では、フレイルサイクルにおける低栄養の重要性に着目し、地域住民向けの栄養セルフチェックシステムを新たに構築し提供する予定としている。また箕面船場ヘルスケア総合センター（仮称）において、ロボット、AI、IT 技術を駆使して、高齢者が健康増進・介護予防に取り組むことを支援していく計画である。更に、このプロジェクトにおいては、健康・栄養相談会を実施し、学外実習の場としても当該相談会を活用することで高齢者の状況をより実践的に学ぶ機会が提供されることから、Society 5.0 の社会で活躍する管理栄養士や保健師、看護師の育成に資すると考えている。本プロジェクトは、本学がメインキャンパスを置く箕面市との地域連携としての意義も大きいですが、大学間の教育研究連携の基盤となることも期待されている。

○学生による図書館蔵書の充実（「選書ツアー」の開催）

大阪青山大学図書館が主催する「選書ツアー」は、学生による図書館蔵書の充実を図るための本学独自の取組みである。コロナ禍以降、令和 4(2022)年までは Web 上での実施としていたが、令和 5(2023)年には 4 年ぶりに従来の対面現地開催（於 紀伊國屋書店グランフロント大阪店）とすることができた。実施日は 8 月 4 日で、8 人の学生が参加し、71 冊を選書、そのうち既所蔵、重複を除いた 46 冊の購入・受入れが行われた。当日は書店側からポップの書き方の指導も受け、図鑑や一般書など、通常は図書館の司書スタッフが選ばないような書籍も選ばれた。なお、Web 実施のメリットについて意見もあることから、より効果的な「選書ツアー」実施に向けた計画を立案していく予定である。

○女子ソフトボール部の地域活動

大阪青山大学の女子ソフトボール部は、学修と地域活動の両立を目指し、地域連携を重視している。消防署や警察署、地域ボランティアとの協力関係を築き、週 1 回の清掃活動や各種ボランティア活動を通じて地域社会に貢献している。特に、大学消防団としての 10 年間の取組みが評価され、何度も市長表彰等を受けるなど、日々の活動が地域社会に認知されている。さらに、指定強化クラブとしての活動だけでなく、小学校や中学校、高等学校との連携を図り、ソフトボール教室の開催や大会終了後のボランティア活動などを積極的に行っている。これらの活動を通じて、学生は地域社会に貢献し、社会的責任を果たすことを学んでいる。